

尋常一樣

北大路魯山人

青空文庫

ある日、友人の紹介で人が来た。客は、わたしをつかまえてさつそく質問を発した。

「先生、料理の根本義についておきかせください」

そこで、わたしは言下に答えた。

「食うために作ることだ」

客は物足りぬ顔をしながらまたきいた。

「食うために作ることですか、先生。そんなら、なんのために食うのですか」

「そりや生きるためにだ」

「なんのために生きるのですか」

「死ぬためにだ」

「まるで先生、禪問答のようですね」

わたしは笑いながらいった。

「君がむずかしいことを聞くからだ。料理の根本義について……なんぞいい出すからだよ。もつと、あたりまえの言葉できけばいいではないか。むずかしい言葉を使わぬと、本当のことや、立派なことがきけないと思うているとみえるね」

客はあわてていった。

「いえ、決して……。では、あたりまえの言葉で伺ったら、先生は本当のことを教えてくださいますか」

「うむ、あたりまえの言葉で聞いたら、あたりまえのことをいつ

てやるよ」

客は、ここでもまたあわてていった。

「あたりまえのことなら、伺いたくないのです。先生、本当のことをききたいのです」

「あたりまえのことが、一番本当のことだよ。君は、本当のものを見ないから見まちがうのだ。耳は、本当のことをききたがらない。舌は本当の味を一つも知らないから、ごまかされるのだ。手は、あたりまえのことをしないから、庖丁で怪我けがをするのだ」

「分ったようで、分りません」

「そうだ、なかなか、あたりまえのことは分りにくいものだ。いや、分ろうとしないのだよ。ハハハ……。いろいろききたければ、

わたしが、近々本を出すから、それを読んでくれるといい。それには、あたりまえのことしか書いてないが、多分、君の聞きたいことがみんな書いてあると思うよ」

「そうですか、ぜひ、読ませていただきます」

客は帰りぎわに、なにか書いてくれといった。玄関へかけるのだという。そこでわたしは、さつそく客のいう通りに、色紙をとりあげ、筆をもった。

「玄関へかけるのですから」

客は、念を押して頼んだ。

そこでわたしは「玄関」と書いて渡した。

「先生、玄関と書いてくださったのですか」

「そうだ」

客は、まだなにかいいたそうであつたが、なにもいわずに歸つて行つた。

玄関であつても玄関でないような玄関もある。さつきの客も、入り口だか、便所だか、靴脱ぎだか、物置だか分らぬような玄関を作つたのかもしれない。そうでなかつたら、あんなこねまわした質問をするはずがない。さつきの客も、また、その客を訪ねて行く客も、間違わぬようにと思つて、わたしは親切に玄関と書いてあげた。

樹木でも、日陰に植えて育つものを、日向ひなたに植えたり、砂地を好む木を赤土に植えたりしては可哀そうである。それと同じよう

に、料理も、焼けばいちばんおいしいものを、煮てみたり、刺身にすればいい持ち味のものを焼いたりしてはいないだろうか。わたしは先ほど客に、食うために作ることだ、と返事をしたが、食うためにといいことは、馬や牛が食うためではないはずだ。手こみ入ったものほどいい料理だと思つてはいないか。高価なものほど、上等だと思つていないか。わたしのいいたいことは、たくさんある。わたしの話すことは、それこそほんの料理の玄関にすぎないかもしれない。だが、諸君、先生を訪うなら、堂々と玄関おとなより訪れたまえ。そして、無事に玄関を通してもらえたら、すなわち諸君の足で廊下を通つて主人に会つて、諸君自身の口でしゃべりたまえ。わたしのこの本は、たとえ玄関より書き得なくとも、

玄関をどうぞおあがりくださいと招じあげられたら、諸君は諸君の目で見、耳で聞き、舌で味わいたまえ。そして、諸君の一次的な、アプレゲールのでない頭で考えて、充分に楽しい生活をしてくださいば、わたしの喜びはこれに過ぎるものはない。

青空文庫情報

底本：「魯山人の美食手帖」グルメ文庫、角川春樹事務所

2008（平成20）年4月18日第1刷発行

底本の親本：「魯山人著作集」五月書房

1993（平成5）年発行

初出：「独歩」

1953（昭和28）年

入力：門田裕志

校正：noriko saito

2009年12月4日作成

青空文庫作成ファイル：

このファイルは、インターネットの図書館、青空文庫 (<http://www.w.aozora.gr.jp/>) で作られました。入力、校正、制作にあたったのは、ボランティアの皆さんです。

尋常一様

北大路魯山人

2020年 7月13日 初版

奥付

発行 青空文庫

URL <http://www.aozora.gr.jp/>

E-Mail info@aozora.gr.jp

作成 青空ヘルパー 赤鬼@BFSU

URL <http://aozora.xisang.top/>

BiliBili <https://space.bilibili.com/10060483>

Special Thanks

青空文庫 威沙

青空文庫を全デバイスで楽しむ青空ヘルパー <http://aohelp.club/>
※この本の作成には文庫本作成ツール『威沙』を使用しています。
<http://tokimi.sylphid.jp/>